

医療連携だより



ご挨拶

この度、奥州市総合水沢病院の院長に就任いたしました遊佐透です。

当院は、岩手県奥州市にある一般145床（うち49床が休床）、感染4床の地域密着型の病院です。医療だけでなく、健康診断や保健・福祉との連携などの実践を通して、「市民の健康を支える面倒見のいい病院」を目指しております。

昨今、医療を取り巻く環境は、ますます厳しくなっています。財政的な問題だけでなく、働き方改革や生産年齢人口の減少が予想されるなど、医療スタッフの確保も困難になりつつあります。そんな状況にあっても、人が地域で生活する限り、医療は重要な分野です。自治体病院は、それぞれの地域で「頼りになる病院」であり続けるために、医療ニーズの変化を把握し、それに合わせて自らも改革していく必要があります。当院も地域の病院、クリニック、関係する施設と連携し、持続可能な医療提供体制を維持するために、これからも職員一同が一丸となって努力していく所存です。今後とも皆様のご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年4月1日

奥州市総合水沢病院 院長 遊佐 透

基本理念

市民の健康を支える面倒見のいい病院

運営方針

急性期から回復期・在宅医療まで、全人的な医療を提供します
地域の医療・保健・福祉等と連携した医療を行います
患者さんの視点に立った、安心安全な医療を行います
医療水準の向上と人間性豊かな人材の育成に努めます
全職員がやりがいを持って働ける職場作りに努めます
病院改革プラン等のもと病院経営の健全化に努めます



着任医師紹介

4月に着任した常勤医師を紹介いたします



なかむら さとし

中村 聡

副院長

整形外科長

皆さんこんにちは。このたび磐井病院から5年ぶりに戻ってきました。その前は水沢病院に12年勤務しており、自宅も奥州市胆沢なので、アウェイからホームに復帰という感覚です。

水沢病院でも磐井病院でも、私の仕事は脊椎患者の入院、手術が主でした。整形外科は外傷、関節、脊椎、手、足、腫瘍など多くの専門分野がありますが、脊椎は患者が多い割に専門医が少なく、岩手県南、沿岸で専門的に手術治療を行っているのは私だけでした。今回の転勤で磐井病院の脊椎診療は後任がいらないため、両磐地区の脊椎診療も当科で引き受けることになります。頸椎、胸椎、腰椎の内視鏡、オープン手術はほぼ一通り行うので、通院、投薬でよくならない患者さんはどうぞ紹介してください。脊椎圧迫骨折の入院治療、骨粗鬆症治療も引き受けます。

ただ、以前は最大4人いた常勤医師が今回は私一人となるため、以前のように外傷、関節、脊椎何でも、というわけにはいきません。私の専門は脊椎外科なので、脊椎患者を中心に、できる範囲でこの地域の医療に貢献していきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

中村医師 週間予定 ※外来診療は予約制です

	月	火	水	木	金
午 前	外来診療	手術	外来診療	外来診療	外来診療
午 後	手術・検査等	手術・検査等	手術・検査等	手術・検査等	手術・検査等

着任医師紹介



むらかみ よういち

村上 洋一

小児科長

4月より水沢病院小児科に勤務することになりました村上です。

私は盛岡市出身で1984年に金沢医科大学を卒業し金沢医科大学病院小児科に勤務した後に岩手医大小児科に入局し1994年から北上済生会病院小児科に勤務していました。30年以上勤務した北上済生会病院を3月に定年退職し水沢病院にお世話になることになりました。

以前より定年退職後は今までと違う環境で地域のお役に立ちたいと思っていました。英語が話せれば国境なき医師団で新生児科医として国際医療貢献をしてみたいと考えていましたが、残念ながら外国語は全く話せません。済生会病院では定年後も再任用で引き続き外来や乳幼児健診の担当の予定でしたが、2月に県の医師支援推進室から水沢病院で小児科医の急募があることを紹介されました。奥州地区は小児科医が非常に少なく済生会病院にも奥州地区の小児患者がたくさん受診してましたので、私でもお役に立てるかもしれないと思い水沢病院に勤務することになりましたのでよろしくお願いします。

村上医師 週間予定

※月～水・午後は予約制、金・午後は完全予約制です

	月	火	水	木	金
午 前	外来診療	外来診療	外来診療	外来診療	外来診療
午 後	健診・ 予防接種	健診・ 予防接種	健診・ 予防接種	—	外来診療

退任医師紹介 (常勤医)

院長・外科
副院長・小児科
内科
内科

菊池 淳
七尾 謙治
澤 陽平
菊池 祐

ありがとう
ございました

医療連携室紹介



日頃より当院の医療連携についてご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年度も以下のメンバーで運営してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

室長 佐藤（看護部長）

室長補佐 菅原（MSW）

入退院支援担当 岩淵（看護師）

// 小原（MSW）

患者サポート窓口 菅原（MSW）

入院時支援担当 阿部（看護師）

精神科デイケア担当 青木（医療社会事業士）

【先生方へおねがい】

○ご紹介いただく場合は、FAXによる診療申込み（予約）をご利用ください

直接いらした方が長時間お待ちになったり、日を改めていただくケースが発生しております。患者様にご負担なく、スムーズに診察を受けていただくためにも、FAXによる診療申込み（事前予約）をご利用ください。

診療申込書の様式は当院ホームページ内「医療連携・医療相談」にあります。

○当日ご紹介の際は、直接診療科の医師へご一報ください

～皆さまのご理解とご協力をお願いいたします～



奥州市総合水沢病院 医療連携室

〒023-0053

岩手県奥州市水沢大手町三丁目1番地

電話 0197-25-3833（内線257）

FAX 0197-25-4012（医療連携室直通）

ホームページ <http://www.mizhsp-iwate.jp>



当院ホームページはこちらから→

